

# 常総市小中学校適正配置 アンケート調査（小中学校保護者対象）

令和3年10月18日  
常総市教育委員会

## I.調査の概要

1. 調査の目的	..... 2
2. 調査方法	..... 2
3. 調査期間	..... 2
4. アンケート調査の調査項目内容	..... 2
5. アンケートの回収方法	..... 2

## II.調査結果

問1	お子さんが通われている小学校・中学校はどちらですか（市内19小中学校）	..... 3
問2	お子さんの学年はどちらですか	..... 4
問3	小中学校の適正配置（統合）そのものについて、どのようにお考えでしょうか	..... 5,6
問4	小中学校適正配置の具体的な組み合わせ案についてはどう思われますか	..... 7,8
問5	お子さんが通学する学校の小中学校適正配置の実施時期について、 どのように考えていますか	..... 9,10
問6	小中学校適正配置に関する判断の理由を、以下の中から選択してください ※複数選択，最大3つまで	..... 11～14
問7	その他，小中学校適正配置に対するご意見があれば，ご自由に記述ください	..... 14～23

# 1. 調査の概要

## 1. 調査の目的

市教育委員会では児童・生徒数の減少が進む中、今年4月に常総市立小中学校適正配置実施計画検討委員会を設置し、市内19校の小中学校を対象に、今後10年から15年を見据えた適正な学校配置の検討をスタートしました。

この度、児童生徒の保護者の皆さまと問題意識を共有するとともに、様々なご意見をお聞かせいただき、計画策定の参考とさせていただくため、保護者アンケート調査を実施させていただきます。

## 2. 調査方法

いばらき電子申請システムの無記名アンケートを使用。

市立小中学校保護者に対して、依頼文を通知し、添付されたQRコードやURLから「いばらき電子申請システム」の回答フォームにアクセスしていただきます。

また、電子申請での回答が難しい場合は紙の回答用紙にて回答していただきます。

児童・生徒一人につき1回の回答。

※回答数は、設問によって違うことがあります。

## 3. 調査期間

令和3年7月14日(木)から令和3年9月30日(木)

## 4. アンケート調査の調査項目内容

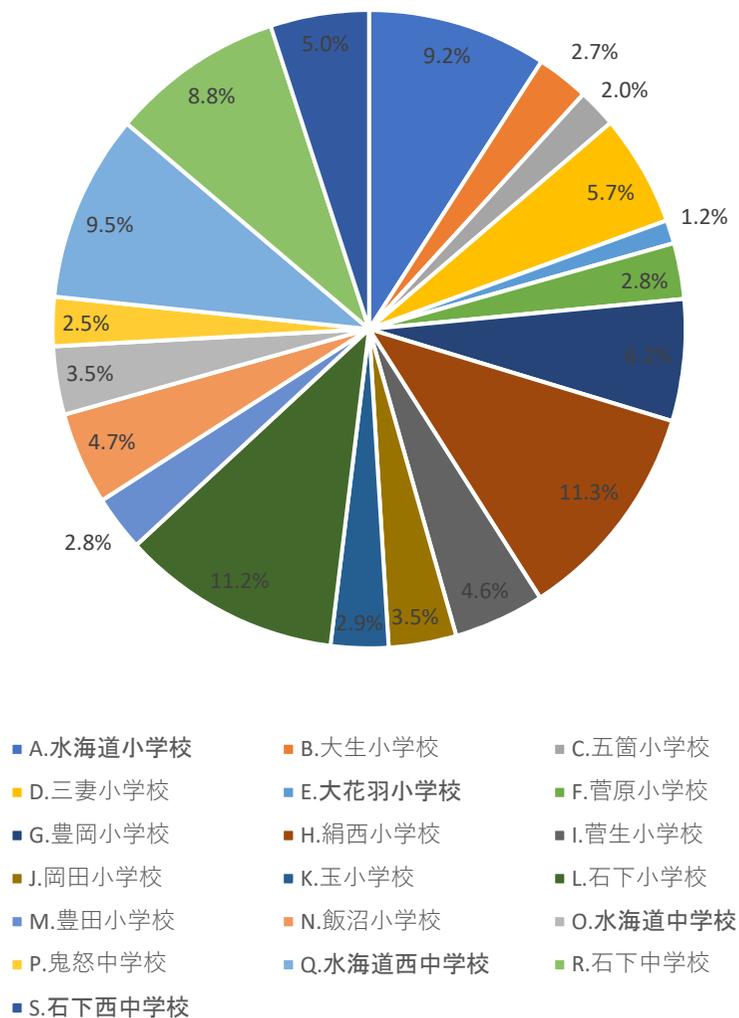
設問	目的
問1・学校区分	回答者の属性を把握し、分析を行うため
問2・学年区分	
問3・適正配置に関する意見	適正配置全体に対する意向を把握するため
問4・市の具体案に関する意見	市の適正配置組み合わせ案に対しての意向を把握するため
問5・適正配置の時期	
問6・適正配置に関する意見の理由	適正配置に関する意向の理由を把握するため
問7・適正配置に関する自由意見	

## 5. アンケートの配付と回収方法

対象者	小学校	中学校	配付計
配付数	2,926	1,628	4,554
配付方法	学校配付	学校配付	
回収方法	いばらき電子申請(アンケート) または、回答用紙	いばらき電子申請(アンケート) または、回答用紙	

## II.調査結果

問1 お子さんが通われている小学校・中学校はどちらですか（市内19小中学校）



	対象数	回答数	回答率
A.水海道小学校	459	162	35.3%
B.大生小学校	117	47	40.2%
C.五箇小学校	67	35	52.2%
D.三妻小学校	181	100	55.2%
E.大花羽小学校	48	21	43.8%
F.菅原小学校	101	50	49.5%
G.豊岡小学校	212	109	51.4%
H.絹西小学校	429	199	46.4%
I.菅生小学校	147	82	55.8%
J.岡田小学校	320	61	19.1%
K.玉小学校	107	52	48.6%
L.石下小学校	403	198	49.1%
M.豊田小学校	108	50	46.3%
N.飯沼小学校	227	83	36.6%
O.水海道中学校	329	61	18.5%
P.鬼怒中学校	95	44	46.3%
Q.水海道西中学校	550	168	30.5%
R.石下中学校	353	156	44.2%
S.石下西中学校	301	89	29.6%
合計	4,554	1,767	38.8%

## II.調査結果

### 問2 お子さんの学年はどちらですか？

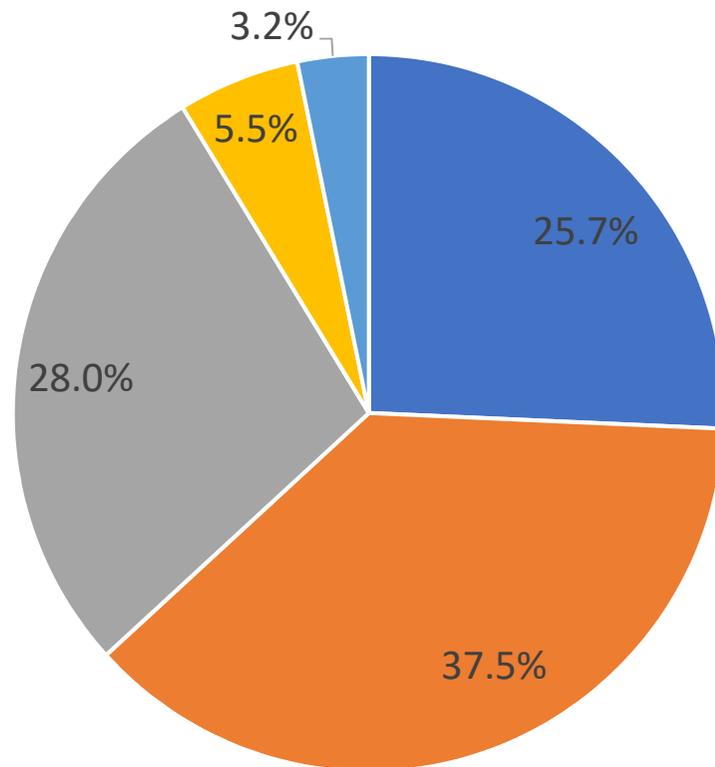
	学年	A.小学1年	B.小学2年	C.小学3年	D.小学4年	E.小学5年	F.小学6年	G.中学1年	H.中学2年	I.中学3年	合計	回答率
学校	回答数 対象数	221	186	180	210	243	209	180	187	150	1,766	38.8%
A.水海道小学校	459	31	23	24	33	27	24				162	35.3%
B.大生小学校	117	4	10	5	6	13	9				47	40.2%
C.五箇小学校	67	3	6	3	10	6	7				35	52.2%
D.三妻小学校	181	13	19	15	16	21	16				100	55.2%
E.大花羽小学校	48	0	2	5	2	7	5				21	43.8%
F.菅原小学校	101	14	3	6	8	13	6				50	49.5%
G.豊岡小学校	212	23	17	11	18	19	21				109	51.4%
H.絹西小学校	429	25	34	33	35	33	39				199	46.4%
I.菅生小学校	147	18	10	18	11	15	10				82	55.8%
J.岡田小学校	320	14	6	11	9	13	8				61	19.1%
K.玉小学校	107	10	10	6	9	11	6				52	48.6%
L.石下小学校	403	45	30	25	36	27	35				198	49.1%
M.豊田小学校	108	6	7	9	7	14	7				50	46.3%
N.飯沼小学校	227	15	9	9	10	24	16				83	36.6%
O.水海道中学校	329							20	28	13	61	18.5%
P.鬼怒中学校	95							20	16	8	44	46.3%
Q.水海道西中学校	550							48	54	66	168	30.5%
R.石下中学校	353							56	55	44	155	43.9%
S.石下西中学校	301							36	34	19	89	29.6%

※1件無回答あり。問1の回答数1,767から1件減っております。

## II.調査結果

問3 小中学校の適正配置（統合）そのものについて、どのようにお考えでしょうか。

※問1で回答した1,767件が対象



	回答数	割合
A.理解できる	454	25.7%
B.おおむね理解できる	663	37.5%
C.どちらとも言えない	495	28.0%
D.あまり理解できない	98	5.5%
E.理解できない	57	3.2%
合計	1,767	100.0%

- A.理解できる
- B.おおむね理解できる
- C.どちらとも言えない
- D.あまり理解できない
- E.理解できない

○「理解できる・おおむね理解できる」と回答した人が、**約63%**

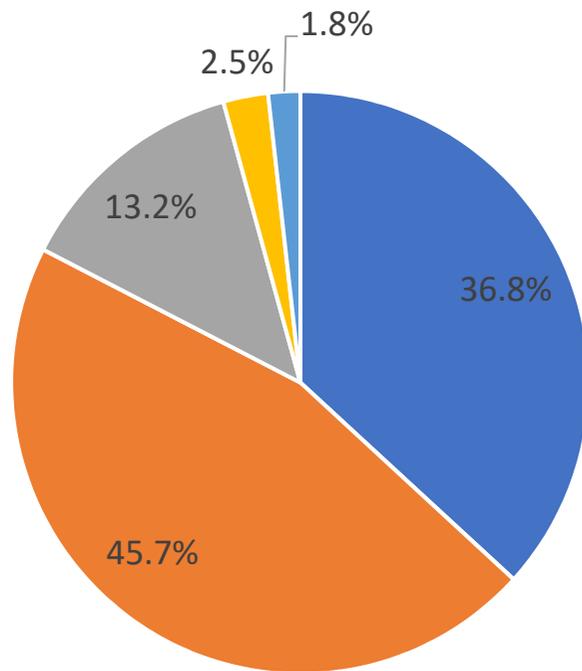
問3 小中学校の適正配置（統合）そのものについて、どのようにお考えでしょうか。

	回答数	A.理解できる		B.おおむね理解できる		C.どちらとも言えない		D.あまり理解できない		E.理解できない	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全体	1,767	454	25.7%	663	37.5%	495	28.0%	98	5.5%	57	3.2%
A.水海道小学校	162	45	27.8%	70	43.2%	29	17.9%	12	7.4%	6	3.7%
B.大生小学校	47	14	29.8%	21	44.7%	11	23.4%	1	2.1%	0	0.0%
C.五箇小学校	35	10	28.6%	15	42.9%	5	14.3%	1	2.9%	4	11.4%
D.三妻小学校	100	37	37.0%	38	38.0%	23	23.0%	1	1.0%	1	1.0%
E.大花羽小学校	21	8	38.1%	8	38.1%	3	14.3%	0	0.0%	2	9.5%
F.菅原小学校	50	11	22.0%	20	40.0%	18	36.0%	0	0.0%	1	2.0%
G.豊岡小学校	109	30	27.5%	40	36.7%	29	26.6%	9	8.3%	1	0.9%
H.絹西小学校	199	42	21.1%	63	31.7%	65	32.7%	18	9.0%	11	5.5%
I.菅生小学校	82	15	18.3%	29	35.4%	30	36.6%	5	6.1%	3	3.7%
J.岡田小学校	61	24	39.3%	22	36.1%	7	11.5%	2	3.3%	6	9.8%
K.玉小学校	52	12	23.1%	17	32.7%	18	34.6%	1	1.9%	4	7.7%
L.石下小学校	198	48	24.2%	70	35.4%	66	33.3%	10	5.1%	4	2.0%
M.豊田小学校	50	12	24.0%	22	44.0%	14	28.0%	1	2.0%	1	2.0%
N.飯沼小学校	83	23	27.7%	34	41.0%	19	22.9%	5	6.0%	2	2.4%
O.水海道中学校	61	19	31.1%	27	44.3%	14	23.0%	1	1.6%	0	0.0%
P.鬼怒中学校	44	14	31.8%	14	31.8%	10	22.7%	3	6.8%	3	6.8%
Q.水海道西中学校	168	27	16.1%	65	38.7%	60	35.7%	12	7.1%	4	2.4%
R.石下中学校	156	31	19.9%	53	34.0%	57	36.5%	12	7.7%	3	1.9%
S.石下西中学校	89	32	36.0%	35	39.3%	17	19.1%	4	4.5%	1	1.1%

## II.調査結果

問4 小中学校適正配置の具体的な組み合わせ案についてはどう思われますか。

※問3で、A「理解できる」、B「おおむね理解できる」と回答された方1,117件が対象



	回答数	割合
A.市の組み合わせ案に賛同できる	411	36.8%
B.市の組み合わせ案におおむね賛同できる	511	45.7%
C.どちらとも言えない	147	13.2%
D.市の組み合わせ案にはあまり賛同できない	28	2.5%
E.市の組み合わせ案には賛同できない	20	1.8%
合計	1,117	100.0%

- A.市の組み合わせ案に賛同できる
- B.市の組み合わせ案におおむね賛同できる
- C.どちらとも言えない
- D.市の組み合わせ案にはあまり賛同できない
- E.市の組み合わせ案には賛同できない

○「賛同できる・おおむね賛同できる」と回答した人が、**約83%**

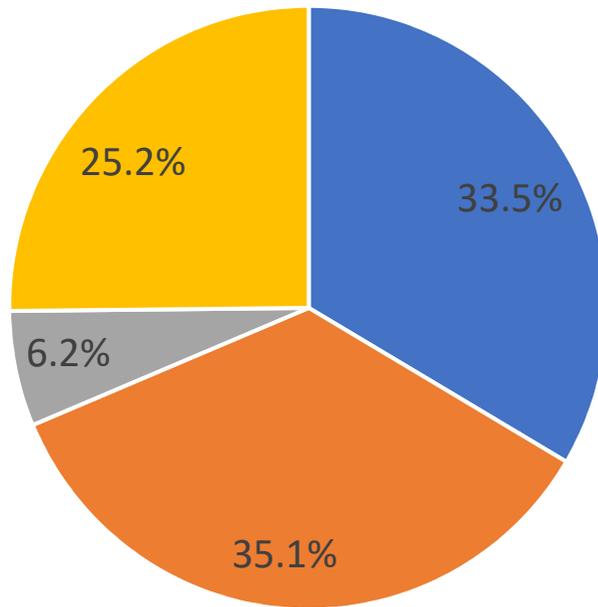
問4 小中学校適正配置の具体的な組み合わせ案についてはどう思われますか。

	回答数	A.市の組み合わせ案に賛同できる		B.市の組み合わせ案におおむね賛同できる		C.どちらとも言えない		D.市の組み合わせ案にはあまり賛同できない		E.市の組み合わせ案には賛同できない	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
全体	1,117	411	36.8%	511	45.7%	147	13.2%	28	2.5%	20	1.8%
A.水海道小学校	115	40	34.8%	50	43.5%	16	13.9%	1	0.9%	8	7.0%
B.大生小学校	35	11	31.4%	12	34.3%	9	25.7%	3	8.6%	0	0.0%
C.五箇小学校	25	5	20.0%	16	64.0%	2	8.0%	2	8.0%	0	0.0%
D.三妻小学校	75	28	37.3%	27	36.0%	12	16.0%	7	9.3%	1	1.3%
E.大花羽小学校	16	9	56.3%	5	31.3%	2	12.5%	0	0.0%	0	0.0%
F.菅原小学校	31	7	22.6%	19	61.3%	3	9.7%	2	6.5%	0	0.0%
G.豊岡小学校	70	25	35.7%	30	42.9%	10	14.3%	1	1.4%	4	5.7%
H.絹西小学校	105	33	31.4%	51	48.6%	20	19.0%	0	0.0%	1	1.0%
I.菅生小学校	44	12	27.3%	27	61.4%	4	9.1%	1	2.3%	0	0.0%
J.岡田小学校	46	24	52.2%	18	39.1%	3	6.5%	1	2.2%	0	0.0%
K.玉小学校	29	15	51.7%	9	31.0%	3	10.3%	1	3.4%	1	3.4%
L.石下小学校	118	46	39.0%	54	45.8%	17	14.4%	1	0.8%	0	0.0%
M.豊田小学校	34	15	44.1%	15	44.1%	3	8.8%	1	2.9%	0	0.0%
N.飯沼小学校	57	27	47.4%	22	38.6%	5	8.8%	2	3.5%	1	1.8%
O.水海道中学校	46	18	39.1%	19	41.3%	7	15.2%	0	0.0%	2	4.3%
P.鬼怒中学校	28	10	35.7%	15	53.6%	2	7.1%	1	3.6%	0	0.0%
Q.水海道西中学校	92	30	32.6%	48	52.2%	12	13.0%	2	2.2%	0	0.0%
R.石下中学校	84	33	39.3%	37	44.0%	10	11.9%	2	2.4%	2	2.4%
S.石下西中学校	67	23	34.3%	37	55.2%	7	10.4%	0	0.0%	0	0.0%

## II.調査結果

問5 お子さんが通学する学校の小中学校適正配置の実施時期について、どのように考えていますか。

※問4で、A「市の組み合わせ案に賛同できる」、B「市の組み合わせ案におおむね賛同できる」と回答のあった922件が対象



	回答数	割合
A. すぐに必要	309	33.5%
B. 5年程度先に必要	324	35.1%
C. 10年以上先に必要	57	6.2%
D. わからない	232	25.2%
計	922	100.0%

- A. すぐに必要
- B. 5年程度先に必要
- C. 10年以上先に必要
- D. わからない

○ 「すぐに必要」と回答した人が、**約34%**  
「5年程度先に必要」と回答した人が**約35%**

問5 お子さんが通学する学校の小中学校適正配置の実施時期について、どのように考えていますか。

<小中学校別>

	回答数	A.すぐに必要		B.5年程度先に必要		C.10年以上先に必要		D.わからない	
		数	%	数	%	数	%	数	%
全体	922	309	33.5%	324	35.1%	57	6.2%	232	25.2%
A.水海道小学校	90	28	31.1%	27	30.0%	2	2.2%	33	36.7%
B.大生小学校	23	13	56.5%	3	13.0%	2	8.7%	5	21.7%
C.五箇小学校	21	7	33.3%	9	42.9%	0	0.0%	5	23.8%
D.三妻小学校	55	29	52.7%	19	34.5%	2	3.6%	5	9.1%
E.大花羽小学校	14	12	85.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	14.3%
F.菅原小学校	26	9	34.6%	12	46.2%	0	0.0%	5	19.2%
G.豊岡小学校	55	20	36.4%	20	36.4%	2	3.6%	13	23.6%
H.絹西小学校	84	23	27.4%	30	35.7%	12	14.3%	19	22.6%
I.菅生小学校	39	7	17.9%	16	41.0%	7	17.9%	9	23.1%
J.岡田小学校	42	10	23.8%	14	33.3%	2	4.8%	16	38.1%
K.玉小学校	24	8	33.3%	15	62.5%	0	0.0%	1	4.2%
L.石下小学校	100	28	28.0%	36	36.0%	8	8.0%	28	28.0%
M.豊田小学校	30	8	26.7%	18	60.0%	0	0.0%	4	13.3%
N.飯沼小学校	49	14	28.6%	10	20.4%	5	10.2%	20	40.8%
O.水海道中学校	37	18	48.6%	12	32.4%	2	5.4%	5	13.5%
P.鬼怒中学校	25	15	60.0%	7	28.0%	0	0.0%	3	12.0%
Q.水海道西中学校	78	28	35.9%	22	28.2%	5	6.4%	23	29.5%
R.石下中学校	70	19	27.1%	29	41.4%	3	4.3%	19	27.1%
S.石下西中学校	60	13	21.7%	25	41.7%	5	8.3%	17	28.3%

## II.調査結果

問6 小中学校適正配置に関する判断の理由を、以下の中から選択してください。 ※複数選択、最大3つまで

選択		回答数	割合
A.集団の中で、多様な考えに触れ、協力し合い、切磋琢磨する機会が多く、競争心も育成される	A	1,045	22.7%
B.運動会などの学校行事や音楽活動などの集団教育活動に活気が生まれやすい	B	386	8.4%
C.児童・生徒数、教員数がある程度多いため、グループ学習や習熟度別学習、専科教員による指導など、多様な学習・指導形態が取りやすい	C	335	7.3%
D.児童・生徒数が多いとクラブ活動や部活動の種類が豊富である	D	359	7.8%
E.クラス替えが柔軟にできることから、人間関係や相互の評価などが固定化されない	E	447	9.7%
F.児童・生徒数が多いと運動会などの学校行事や音楽活動などの集団教育活動が適している	F	90	2.0%
G.児童・生徒数が多いとPTA活動等における保護者一人あたりに負担が小さい	G	311	6.8%
H.学校までの距離が遠くなることから、登下校時の安全性が心配	H	611	13.3%
I.児童生徒の増加により、子どもたち一人ひとりの把握が難しくなりやすい	I	518	11.3%
J.学校行事や部活動などにおいて、児童生徒一人ひとりに個別の活動機会を設定しにくい	J	97	2.1%
K.保護者や地域社会との連携が難しくなりやすい	K	140	3.0%
L.児童・生徒数が多くなってしまうと、児童生徒相互の人間関係が深まりにくい	L	116	2.5%
M.児童・生徒数が多くなってしまうと、異学年間の縦の交流が薄れてしまう	M	52	1.1%
N.地域のシンボルや伝統がなくなってしまうことで、地元への愛着心がなくなってしまう	N	58	1.3%
O.その他	O	39	0.8%
		4,604	100.0%

問6 小中学校適正配置に関する判断の理由を、以下の中から選択してください。

※複数選択、最大3つまで

		問3										計		
		回答	A.理解できる		B.おおむね理解できる		C.どちらとも言えない		D.あまり理解できない		E.理解できない			
問6	A.集団の中で、多様な考えに触れ、協力し合い、切磋琢磨する機会が多く、競争心も育成される	A	352	30.0%	409	23.2%	250	19.7%	23	9.2%	11	7.2%	1,045	22.7%
	B.運動会などの学校行事や音楽活動などの集団教育活動に活気が生まれやすい	B	130	11.1%	179	10.1%	72	5.7%	5	2.0%	0	0.0%	386	8.4%
	C.児童・生徒数、教員数がある程度多いため、グループ学習や習熟度別学習、専科教員による指導など、多様な学習・指導形態が取りやすい	C	123	10.5%	151	8.6%	54	4.3%	5	2.0%	2	1.3%	335	7.3%
	D.児童・生徒数が多いとクラブ活動や部活動の種類が豊富である	D	126	10.8%	159	9.0%	67	5.3%	5	2.0%	2	1.3%	359	7.8%
	E.クラス替えが柔軟にできることから、人間関係や相互の評価などが固定化されない	E	158	13.5%	198	11.2%	86	6.8%	4	1.6%	1	0.7%	447	9.7%
	F.児童・生徒数が多いと運動会などの学校行事や音楽活動などの集団教育活動が適している	F	34	2.9%	42	2.4%	14	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	90	2.0%
	G.児童・生徒数が多いとPTA活動等における保護者一人あたりに負担が小さい	G	94	8.0%	139	7.9%	69	5.5%	8	3.2%	1	0.7%	311	6.8%
	H.学校までの距離が遠くなることから、登下校時の安全性が心配	H	65	5.5%	198	11.2%	250	19.7%	66	26.4%	32	21.1%	611	13.3%
	I.児童生徒の増加により、子どもたち一人ひとりの把握が難しくなりやすい	I	44	3.8%	145	8.2%	231	18.2%	62	24.8%	36	23.7%	518	11.3%
	J.学校行事や部活動などにおいて、児童生徒一人ひとりに個別の活動機会を設定しにくい	J	2	0.2%	30	1.7%	42	3.3%	18	7.2%	5	3.3%	97	2.1%
	K.保護者や地域社会との連携が難しくなりやすい	K	17	1.5%	46	2.6%	42	3.3%	16	6.4%	19	12.5%	140	3.0%
	L.児童・生徒数が多くなってしまうと、児童生徒相互の人間関係が深まりにくい	L	9	0.8%	25	1.4%	50	3.9%	18	7.2%	14	9.2%	116	2.5%
	M.児童・生徒数が多くなってしまうと、異学年間の縦の交流が薄れてしまう	M	4	0.3%	14	0.8%	16	1.3%	10	4.0%	8	5.3%	52	1.1%
	N.地域のシンボルや伝統がなくなってしまうことで、地元への愛着心がなくなってしまう	N	5	0.4%	15	0.9%	15	1.2%	9	3.6%	14	9.2%	58	1.3%
O.その他	O	9	0.8%	14	0.8%	8	0.6%	1	0.4%	7	4.6%	39	0.8%	
合計			1,172	100.0%	1,764	100.0%	1,266	100.0%	250	100.0%	152	100.0%	4,604	100.0%

問6 小中学校適正配置に関する判断の理由を、以下の中から選択してください。【その他の意見】

※個人を特定されるような記述は省略させていただいております。

No	問1 学校区分	問6 その他の意見
1	A.水海道小学校	O.その他(意見は問7で答えました。)
2	A.水海道小学校	O.その他(いじめが隠れやすくなってしまふ)
3	A.水海道小学校	O.その他(統合する事が正しいとは限らない。)
4	A.水海道小学校	O.その他(やらない方が良い。)
5	A.水海道小学校	O.その他(子供数の減少や校舎の老朽化により 合併が進むことはしかたないとおもいます)
6	F.菅原小学校	O.その他(少子化をなんとかしてほしい、これは何年も前から分かっていた問題なのに何も行動していない、そもそも論点がおかしい)
7	F.菅原小学校	O.その他(統合ではなく、少子化をなんとかした方が良い、そもそも論点がおかしい)
8	F.菅原小学校	O.その他(集団生活が苦手な子供にとっては苦痛、混乱を増やしてしまう。)
9	G.豊岡小学校	O.その他(3段階まで必要なのかと思ってしまう。)
10	G.豊岡小学校	O.その他(学校側の負担が大きくなり、結果生徒を十分に目を向けられなくなる)
11	G.豊岡小学校	O.その他(どれにもあてはまらない)
12	H.絹西小学校	O.その他(極端に人数の少ない学校であれば、統合も仕方がないと思う。)
13	H.絹西小学校	O.その他(今でさえ学校が遠く登下校が大変なので統合するとかよりも近くに学校を作してほしい。作る予定だったと聞いたが作る予定地だった場所に倉庫ができてしまっているのでも市には不信感しかありません。)
14	H.絹西小学校	O.その他(保護者が、学校行事と時の駐車等がスムーズにいかなくなる)
15	H.絹西小学校	O.その他(人口が減っている以上は当然の施策だと思うから。)
16	H.絹西小学校	O.その他(少子化が進んでるので仕方ない)
17	H.絹西小学校	O.その他(過疎化、少子化が進み建物等の劣化など直す資金が市にないなら、各学校に児童を集め子供達全員が学校生活を充実できるようにした方が良くと思うから。)
18	H.絹西小学校	O.その他(統合でクラスが増えれば一クラスの人数が適正になる。現在の人数は多過ぎると思う。)
19	H.絹西小学校	O.その他(人数が多いと先生の目が届かないので子供達の間でトラブルが増えるのでは?と心配です)
20	H.絹西小学校	O.その他(学校行事等の保護者の参観や児童生徒の早退の際、保護者の対応に時間がかかる。(駐車場が無い場合と車のない家庭、どちらもケースも遠方だと行き来に困る。)
21	I.菅生小学校	O.その他(これまで少人数で絆の深まりや縦割り班など人間関係が充実しとても満足しているが、案としては理解できる。変化は必要なのかとも考える。)
22	J.岡田小学校	O.その他(岡田幼稚園と飯沼幼稚園が合併したので、小学校も早く合併してほしい。小学校が別々になるのは子どもたちも寂しがっている。)
23	J.岡田小学校	O.その他(子供の数が減少すれば学校が統合されるのは自然な事だと思います。オンライン授業を積極的に取り入れて、統合後もサテライト教室として旧校舎の敷地を利用すれば、登下校の心配は減るのではと思います。)
24	K.玉小学校	O.その他(経費削減)

No	問1 学校区分	問6 その他の意見
25	K.玉小学校	O.その他(隣の町の千代川の蚕飼小学校のように、地域に学校が無い場合、移住の目的となり、地域の繋がりが分断される。)
26	K.玉小学校	O.その他(鬼怒川決壊の時、地域の消防団の声かけで助かりました。水の勢いは5分で50センチ以上膝上までみずは来ました。近くの幼稚園は2メートル近くまで冠水しました。子供の足では、逃げ切れません。地域には小学校は防災のために必要です。)
27	L.石下小学校	O.その他(小さい学校は統合することでメリットはあるかもしれないが、石下小、玉小、豊田小が一緒になれば、大きくなりすぎると思う)
28	L.石下小学校	O.その他(石下小、玉小、豊田小が統合されるのは大きすぎる。)
29	L.石下小学校	O.その他(子供が少ないなら仕方ない事だと思っている。)
30	L.石下小学校	O.その他(児童数の少ない学校でも一定の基準を満たす設備や人員は必要で、非効率的である。)
31	N.飯沼小学校	O.その他(幼稚園が統合して、小学校に上がるタイミングでせっかく仲良くなった友達と離れ離れになってしまうのが可愛そう!)
32	O.水海道中学校	O.その他(予算を削るようなやり方なら反対)
33	P.鬼怒中学校	O.その他(よく分からない)
34	Q.水海道西中学校	O.その他(児童数が少ない学校ではしょうがないこと。児童数が多い所は先生の人数が足りない。統合で解消されるなら肯定です。)
35	R.石下中学校	O.その他(市の財政と子供の人数の都合であれば、仕方ないと思う。プール、図書室、体育館などの設備が充実できるようになれば。)
36	R.石下中学校	O.その他(経費削減)
37	R.石下中学校	O.その他(もう卒業するので特になし)

問7 その他、小中学校適正配置に対するご意見があれば、ご自由に記述ください。

※個人を特定されるような記述は省略させていただいております。

No	問1 学校区分	問7 自由意見
1	A.水海道小学校	少ない所では、お友達とのトラブル時など子どもの逃げ場がないと他の保護者から聞くことがあり、早急に進めるべきだと思う
2	A.水海道小学校	子供が少ないので統合は仕方ないと思いますが、他の市等を見て感じた事は、先生の目が行き届くのか、負担が増えて、マイナスな出来事が増えないかとかの不安はあります。そういうネガティブな事を払拭出来る様に、真剣に考えていただきたいと思います。
3	A.水海道小学校	おおむね同意はしますが、子供の為というのもあると思いますが、結局は小学校が多いとお金がかかるから、少なくしたいのだろうな、というのが1番の理由ですよね。税収が減っている中、贅沢は言えないんだろうなと思っての選択です。ただ水海道小合併の4校は多いのでは？
4	A.水海道小学校	先生の対応能力以上の規模になるのは反対、対応可能な適正人数の規模にすべき、大規模な集団活動はデメリットの方が多く気がする、多様性を尊重する流れの中、逆行しているように感じる
5	A.水海道小学校	近隣では統廃合が進む中、常総市はなぜ進まないか疑問に思っていた。積極的に進めるべき。
6	A.水海道小学校	教育委員やPTAにはモンスターペアレンツが多いので、まずはその見直し。体罰は良くないが、多少は親も目を瞑るべき。教職員の方々の苦勞も理解せずに文句ばかり言う親は無視して、もっと自信を持って先生をやってほしい。
7	A.水海道小学校	生徒数が増えると、成績にも差が出てきたり、職員の方の目も行き届かない部分が出てきたりするのかなと思う。また、今の世界中の状況から考えても、密が心配だし不安でも有るので、賛成的な考えにはなれない。いじめなどの問題も出てきたらどうするのかもきちんと検討してほしい。
8	A.水海道小学校	特に中学校の部活動がやりたくても人数の確保ができずやりたくてもできない状況もあるため子どもたちの大事な中学校生活を送るために考えて欲しい
9	A.水海道小学校	他の市町村の統廃合をみると、難しい面もあるようにききます
10	A.水海道小学校	適正配置とか考える前に、外国人の生徒に対しての対応を考えてほしい。日本の学校に入るのであれば、ある程度語学に理解力がないと、コミュニケーションが取れないのではないかと。その事によって、授業の支障が生じている時もあるのではないかと感じてしまう。
11	A.水海道小学校	水海道地区については、現状で困っていないため、今までどおりがよい。
12	A.水海道小学校	地元の権力者や高齢者の意見に流されることなく、児童・生徒の教育の観点から進めてほしい。地域のシンボルや連帯感などは後から生まれるものです。ステークホルダーの意見より、教育サービスを受ける本人、家庭が判断するものであり、その意見を尊重して取り組んでほしい。
13	A.水海道小学校	一長一短があり、大変難しいことです
14	A.水海道小学校	やらない方がよい。
15	A.水海道小学校	大花羽小出身。当時から1学年20人前後しかいなかったため、人間関係で悩んだ時の逃げ場(クラス替え)がなく学校が地獄だった。中学が7クラスあり、良くも悪くも埋もれられたため楽になった。子どもたちのためをおもっても、統廃合はスピードをもって行うべきと思う。元の学区ですら歩ける距離ではない距離を歩いて通う子どもも多い。スクールバスで対応していけば良いと思う。また、鬼怒中に関しては人数が足りなすぎて部活すらままならない事もあるようなので、中学選択制を活用しつつ鬼怒中海中の統合も進めていくべき。
16	A.水海道小学校	生徒や児童の人数が増えるのであれば 先生方の配置数も増員していただき、子ども達に今以上の心配りをしていただきたい。また 先生方が子ども達にゆとりを持って 指導していただける仕事内容 ストレスなくのびのびと接していただける環境を作って下さい
17	B.大生小学校	現在、女の子が5人で奇数のため今後1人だけ仲間外れになってしまったりしないか心配である。少人数の良いところもあるが、統合しても多すぎる人数ではないと思うので友達作りや学習、行事においてもちょうど良い人数になるのではないかと、思う。
18	B.大生小学校	大丈夫です
19	B.大生小学校	統合する学校はある程度中学校区で選択できるとよい
20	B.大生小学校	大丈夫です

No	問1 学校区分	問7 自由意見
21	B.大生小学校	少人数の良い面もあるが、統合しても多すぎる人数ではなく、友達作りや部活や行事においてもちょうど良い人数になるのではないか、と思う。
22	B.大生小学校	校舎の老朽化も気になります
23	C.五箇小学校	現状ですぐに合併が必要とは思いませんが、今後、各学年が10人未満となってしまうことがあれば、その時は合併が必要になると思います。
24	C.五箇小学校	五箇+大生+三妻+水海道のところは、地域性から水海道は別の方が良いと思う。その方が人数も適当であると思う。
25	C.五箇小学校	コロナの感染状況や、治療の確立がされていない状況下で、人数が増えてリスクが増えるのは心配がある。
26	C.五箇小学校	少人数学級の良さを生かして、学力向上を目指してほしい
27	C.五箇小学校	五箇大生三妻でいいと思います
28	C.五箇小学校	地域によってPTA活動や地域活動が盛んな所とそうでない所と差があり保護者への負担は偏るのでは無いかと思う。
29	C.五箇小学校	統合する際、その年とその年の前後の子達が気の毒だなと思います。最大限にサポートしてもらいたいです。そして、早めにわかりやすく告知してもらいたいです。
30	C.五箇小学校	問5は通っている小学校について回答しましたが、水海道中と鬼怒中の合併案はすぐに必要と考えます。理由については、問6の回答のとおりです。
31	C.五箇小学校	どのような統合になるかは分かりませんが、通学にはスクールバスの導入をお願いします。子供たちの負担軽減もそうですが、先日、千葉県で発生した登下校時の事故の再発防止にも、是非スクールバスの導入をお願いしたいと思います。
32	C.五箇小学校	第三段階の五箇、大生、三妻、水海道について、五箇、大生、三妻は分かるが水海道はこれまでの地域性、関係性を考えると一緒でない方が良い。その方がが児童数も適性であると思う。
33	D.三妻小学校	人数が少ないメリットもあるが、高校生になりいきなり大人数の中生活するよりも小学生生活、中学生生活でクラス替えや選択肢の多い部活動など選べる幅が広がるとうれしい。出会いは大切であり友達との付き合いは今後の生活で大切なため
34	D.三妻小学校	三妻小と水海道小の統合は距離的にも考えられない
35	D.三妻小学校	段階的でなく、即実施した方が良い。
36	D.三妻小学校	それなりの人数の中で沢山のことを経験させたい。クラス替えがないため誰が何ができるなど順番やグループが固定される事に不満がある。成績もある程度固定されてるようでこの子には勝てないなど諦めがつきそうなので1クラスは不安が多い。
37	D.三妻小学校	コロナ感染が落ち着いてから統合していくことが望ましいと思います。
38	D.三妻小学校	複式学級になっているような学校から統廃合を進めていくべきだと思う
39	D.三妻小学校	場所によっては登下校の距離が遠くなり、安全性を保つために公平なスクールバスの導入が必要。また、統合前からの準備として居住地域から近い小・中学校への安全な通学ができるように段階的な準備が必要ではないか。通学の利便性から昔からその地域の学校に通わせているが、近い将来統合されるのであれば、前もって自宅から近い小・中学校に通わせたい。そのためには通学の利便性を損なわず、また、安全性も必要である。
40	D.三妻小学校	小中学校適正配置に関しては賛同する上で、意見および統合案を提示したい。まず、統合するにあたっては、設置場所による距離の格差を軽減し、地域社会の理解が得られるためには、スクールバスの利用が必須であると考えます。また、市の統合案は、鬼怒川を境に考えてあるが、スクールバスを利用するのであれば、水海道地区に関しては南北で統合するのも1つである。例として、菅原+大花羽+三妻+五箇+大生、水海道+豊岡+絹西+菅生を統合する案を上げたい。
41	D.三妻小学校	大いに賛成。そして、1クラス35人以下にして欲しい。
42	D.三妻小学校	コロナ感染が落ち着いてから、統合していくことが望ましいと思います。
43	D.三妻小学校	小中学校適正配置の組み合わせ案についてはおおむね納得し理解ができました。ただ、実際に統合した後どの校舎を使用することになるのか、新設するとなるとおおよその場所はどの辺りになるのかという事も示していただけるとありがたいです。自分の子供の通学距離がどの程度になるのかは、保護者にとって非常に心配になる部分ですので、そのあたりまで案を出していただけないと不安があります。
44	D.三妻小学校	スクールバスを出して欲しい

No	問1 学校区分	問7 自由意見
45	D.三妻小学校	いつから開始になるのか、具体的に説明してほしい。
46	D.三妻小学校	教育環境人間関係の形成はとても大切だと思っています。色々な生徒や先生方から刺激をもらって成長できる環境が親としてはありがたいです。古い校舎なので、子ども達が生活する上でトイレ等新しくして頂けたらと思います。三妻小はバス通学、電車通学与自腹で通学している方がいる点も改善されたらと思います。
47	D.三妻小学校	あらかじめ中学校入学前に部活動のアンケートを実施し、中学校ごとに部活動を分けて人数を割り振れるような仕組みにしたら、均等化がはかれるのではないかと思います。まだ朝は市内に循環バスを走らせて通学に支障がないようにしていけたらどうか。
48	D.三妻小学校	子育て世代が魅力を感じる町にして、子どもの人数を増やす努力をするべきだと思う。
49	E.大花羽小学校	動くのが遅い
50	E.大花羽小学校	すぐにでも実行すべき。まずは子供たちも慣れるために合併する学校の子供たちとレクリエーションの機会など設けるとか。
51	E.大花羽小学校	通える学校を選択制にしてほしい。スクールバスを出す場合は無料にしてほしい。体操服などはそのままといじめにもつながる恐れがある為、初回分は無償提供してほしい。
52	E.大花羽小学校	来年度からの合併を希望。登下校についての不安は多少あるが、人数が増えることの利点が多いと思う。学童の送迎車が利用出来たらありがたい。
53	E.大花羽小学校	地域で育てて欲しいので学校が遠くなり小さな時に地域で育てられないことが不満。
54	E.大花羽小学校	プールの授業があまりなかったので、統合の必要は考えられるが、通学の利便性がなくなるので、大変になってしまうと思う。
55	E.大花羽小学校	複式学級が続いた段階で早急に配置すべき
56	E.大花羽小学校	4年生が5人の時点で動くべきだと思う。動くのが遅すぎる。
57	E.大花羽小学校	本来であれば大花羽小だが、人数が少ないから他の学校に行く児童がいる。よほどの理由がなければ学区内の学校に通えばそれほど人数が大幅に減少しなかったのではないかと？小学校も人数が多すぎるのもあまり賛成できない。先生の目が行き届かないのではないかと
58	F.菅原小学校	中学校は別として、小学校でクラス10人以上であれば統合の必要性は感じない。
59	F.菅原小学校	第一段階の菅原と大花羽の合併はすぐにでもしたほうが良いと思うが、第三段階の+豊岡合併はする必要はない。
60	F.菅原小学校	少子化をなんとかしないと未来はない、今だけ良ければいいというのは困る
61	F.菅原小学校	少子化を止めなければ先はない
62	F.菅原小学校	中学校は別として、小学校でクラス10人以上であれば統合の必要性は感じない。
63	G.豊岡小学校	豊岡小、菅原小を統合してほしい。バスも出してほしい。
64	G.豊岡小学校	子供を地域に増やす策を練ってほしいです
65	G.豊岡小学校	早急な適正配置を望みます。
66	G.豊岡小学校	低学年から39人、多国籍で、授業参観に行っても先生一人でみてもらえないことが伝わってきます。それに比べて、少人数の学校との差があり過ぎるとおもいます。
67	G.豊岡小学校	大きな橋をまたぐのはちょっと…と思います。
68	G.豊岡小学校	統合に関してあまりネガティブな感情はないが、今でさえクラスにぎゅうぎゅうに子供たちがいて、先生は事務的な対応になっていると感じる。それが統合したことによって対処されるなら大いに賛成。
69	G.豊岡小学校	1学年1クラスになってしまう場合は、なるべく早く、統合すべきと考えます。アットホームな雰囲気の良い部分もありますが、クラス替えが出来ない、多様な考えの人がいることに触れる機会が減ってしまうなど、子供たちにとってマイナスの面が多いと考えます。
70	G.豊岡小学校	子供達が遊ぶ場所も家の周りになくなり、地区は細かく分けすぎて自転車で地区が今で行けないからもの凄く近い所でも地区外になる。子供が遊ぶのは共働きの親のいない家。お金を渡しておく親も多い為、変な事を覚えて自分の親の財布から取るようになってしまう子もいる。市はもっと子育て世帯に良い街づくりをして欲しい。周りはお年寄りばかりで地区の仕事をしつづけるのも大変だろうと思う人も多い。どう子育てしていったらいいのか不安だらけだ。
71	G.豊岡小学校	田舎で人気のない箇所も多い地区ですので、通学の安全を第一に考慮していただきたいです。

No	問1 学校区分	問7 自由意見
72	G.豊岡小学校	全学年で数人しかいない学校であれば先生の目が届くし、活気も出て統合するのはいいと思うが、何百人といる学校が統合したらいじめや、登校拒否が発生したとき、中学校からやり直す機会もなくなり学区外に転校するしかなくなる。何でもかんでも一緒にするのは良くない
73	G.豊岡小学校	統合する時期が決まったら、早めに知らせてほしい。
74	H.絹西小学校	1クラスに対する先生と生徒の人数が大きく違うことに不平等差を、感じる。(学習の面)
75	H.絹西小学校	絹西小学校の話をするれば、現状適正配置にて合併するのであれば、学年人数はとても多いので校舎の改築や先生の増員が必要である。
76	H.絹西小学校	統合をするのであれば、私たち保護者は統合がいつからなのかハッキリ日程を早く知りたい。そして、詳しく話が聞きたい。今通っている学校ではないところに登校となると、家庭生活にも影響は出ると思うので。安心して新しい環境に入っていけるような説明は必要だと思う。
77	H.絹西小学校	社会人としてなんですが、絹西小学校はきぬの里からそんなに遠くないですが、バスが出ています。朝通勤する時にバスが道路のカーブで停まっているので運転者側からすれば邪魔です。小学校前より中学校が遠いので6年間バスだった人は体力もなければ道路の安全、マナーをしりません。新しく中学1年生になった子はよく坂手の郵便局前の道路で転んでます。よろよろしている子、横に何列にも並び非常に危ないです。雨の日は中学校まで送っていてもらう子が多数います。中学校の前は渋滞になります。小学校のバスを考え直してもらいたいです
78	H.絹西小学校	複式学級では他学校と比べて平等な教育が受けられないと考えるため、ある程度の統合には賛成である。しかし、距離が遠くなるとこや登校手段への懸念が考えられる。統合もよいが、この計画を見ると、人口(子供)の減少がそんなにも著しいのかと驚く。もっと新規住民の確保や地域の活性化に力を入れるべき。
79	H.絹西小学校	中学校が遠すぎる。いつ事件事故か起こるかわからない状態で、とても心配だし不安です。
80	H.絹西小学校	学校と家との距離が離れてしまう場合、登下校等の毎日のことなので安全面がとても心配です。保護者の迎えが必要な際や参観のデメリットも考えてしまいます。計画の予定がもう少しゆっくりでも良いかなとも感じました。
81	H.絹西小学校	今でさえ学校が遠く登下校が大変なので統合するとかよりも近くに学校を作ってほしい。作る予定だったと聞いたが作る予定地だった場所に倉庫ができてしまっているのでも市には不信感しかありません。
82	H.絹西小学校	絹西小学校から水海道西中学校は遠いです。
83	H.絹西小学校	統合もよいが、人口減少を止めるために新規住民の確保や地域活性化にもっと力を入れるべき。きぬの里住人は、近くに学校建設がされるという話だったはず。それもなされず、教育の環境が悪い。水海道西中へは6キロ近くもあり、歩道も整備されていない危なく暗い道を通わせたくない。中学生こそ勉強や部活に忙しく、バス通学にするべきだ。実際、通学路で中学生の交通事故も起きているはず。早く改善してほしい。
84	H.絹西小学校	絹西小の人数でも運動会などをすると校庭の狭さを感じます。生徒人数を増やすのであれば、設備側の整備もゆとりあるように検討したほうが良いと思います。また、人数を増やしても各生徒に目が届くよう、また問題のある先生を見つけられるよう、各クラス先生2人など、現代にあった工夫を考えて頂きたいです。
85	H.絹西小学校	個別の指導に近い体制をいただけるのであれば教師を雇うために追加で料金払っても良い
86	H.絹西小学校	小学校の人数は多いけど、地域での子供の人数は少ないので、規定の登校ルートではなく、遠回りしていたり、途中まで送ってくる家庭や、一人の班もあるので、スクールバスがあるとお金はかかるけど、有り難い人も沢山居るのかなと思います。
87	H.絹西小学校	統合の組み合わせはお示ししているが、これが実現した時に、通学先がどこになるのか、今と変わるのかが分からない。
88	H.絹西小学校	もし小中学校適正配置を実現させるのであれば、何年か早めに保護者だけでなく市民全体に伝えてほしい。
89	H.絹西小学校	登下校、安心安全で登校できる環境にしてほしい
90	H.絹西小学校	人数が増えると学校行事の際の駐車スペース等の確保に苦慮する。学校、保護者共に負担にならない運用を統合前に検討しておいて欲しい。
91	H.絹西小学校	学校がとにかく遠い。子供の安全面が不安。1クラスの人数が多く、先生が生徒を把握しきれていない。学校全体を見て、子供たちのトラブルも目立つ。そもそも国の方針に疑問。今の時代にそぐわない。

No	問1 学校区分	問7 自由意見
92	H.絹西小学校	小中学校の児童生徒数のこれまでの変化や今後の予想等の資料がわかりやすかったです。しかし、学校と家との距離があまりに離れてしまうと、子どもたちも保護者もデメリットが多いと感じます。計画された年数で統合していくのは時期が早いように思います。
93	H.絹西小学校	登下校の安全性については距離は関係なくスクールバスにしてもらいたい
94	H.絹西小学校	統廃合にはおおむね賛成だが、登下校の安全確保や、スクールバスなど通学方法の選択肢が必要と思います。
95	H.絹西小学校	現在、絹西小では地域促進バスが導入されていますが、中学校に入学するとかなり長距離を自転車で通学します。事件事故や天候など心配が多く、中学生の通学についても何らかのご考慮いただきたいです。保護者の送迎を許可したり、公共交通機関を割引価格で利用できるようにしたり、子供の命と健康を守るご検討をよろしく願います。
96	H.絹西小学校	学校全体の生徒数が増えたとしても各クラスの人数は増やさないで欲しいです。
97	H.絹西小学校	個別指導に近い教育を受けられるのであれば教師を雇い続けるために追加で費用を支払うことも考える
98	H.絹西小学校	児童が減少していくので統合を考えて行かなければならないのはわかりますが、対象の学校に通っている地区の方たちの意見を最初に聞いていった方がいいと思います。
99	H.絹西小学校	統廃合するのであればスクールバスの運用が必須。
100	H.絹西小学校	中学校が遠すぎる。自転車で細い農道のような緩急のある道路を8kmも通学させると思うと不安です。事件事故が起きないか心配。
101	H.絹西小学校	上記、早退の際については、迎えの時間がかかる場合に備えて保健室のベッド数を増やすことも検討されていますか？
102	I.菅生小学校	適正配置は大賛成です。しかし、統合をいつするかではなく、教育委員会がどのようなプロセスで進めていくかが重要です。子ども達が統合してよかったと思うか、そうでないかは学校の協力はもちろん、教育委員会の進め方が重要です。丁寧に適正配置の必要性を訴えていただき、子ども達のために計画を進めていただきたいです。政治に左右されない判断を市長・教育長に期待します。
103	I.菅生小学校	人数が多くなれば、個々に対して柔軟な対応がしにくい。
104	I.菅生小学校	多様性が認められ、今現在昔とは違う局面にあると思われれます。1人1人に寄りそい、学習面や精神面で、誰1人、何一つ軽んじられる事のない教育を望みます。
105	I.菅生小学校	バスで通うなら無料化で
106	I.菅生小学校	人数が多くなれば、個々に対して柔軟な対応がしにくい。子ども同士の争いが多発する。
107	I.菅生小学校	多様性が認められ、今現在昔とは違う局面にあると思われれます。1人1人に寄りそい、学習面や精神面で、誰1人、何一つ軽んじられる事のない教育を望みます。
108	I.菅生小学校	通学方法について知りたい
109	I.菅生小学校	バスで通うなら無料化で
110	I.菅生小学校	絹西は、生徒数が多いので、統合なしでよいのでは？
111	I.菅生小学校	中高が一緒になるのはメリットを感じるが、小中はデメリットしか思い浮かばない
112	I.菅生小学校	児童数が減少しているのはわかるが、現学区外で統合となると子供達の心理的不安や、地域でのコミュニケーションの取り方が難しくなるのがよく思わない。また現状、少人数の学校ではあるが不安や不満はなく、むしろ学校全体で児童を把握してくれていることが安心につながっている。
113	J.岡田小学校	上記でも記入した通り、岡田幼稚園と飯沼幼稚園は合併しているので、小学校のみ別々になってしまっている。仲良しのお友達と一緒に小学校に行けると思っているのに行けないとなると子どもたちも可哀想。学校の耐震もとても心配。衛生面も綺麗とは言い難くすぐに修繕してほしい。子どもたちは同じ小学校に通えるのをとても楽しみにしています
114	J.岡田小学校	幼稚園から中学校まで、統合の一貫校にしたらいと思う。
115	J.岡田小学校	既存の形にとらわれず、タブレット学習を効果的に使用した効率的な学習ができる環境を整えていただけると嬉しいです。不登校の子も自宅等で学習可能となると思います。
116	J.岡田小学校	適応指導教室の環境改善(特にトイレと二階のエアコン)をご検討いただけると幸いです。
117	J.岡田小学校	統合するのであれば、スクールバスは検討ではなく絶対的に必要だと思う
118	K.玉小学校	地域コミュニティバスとの議論と同時並行的にやるべき。スクールバスの導入は不可避。
119	K.玉小学校	人数が少ないと、いじめなどがあつた場合、居場所がなくなる気がする。人数が多く、何クラスかあれば、他のクラスに逃げ場ができると思う。

No	問1 学校区分	問7 自由意見
120	K.玉小学校	緊急事態に地域との関係は密接で、小さな集落の関係が子育てのために必要です。大きな組織である必要は高校や大学など、選択出来る環境で選びます。合併の方向性からの質問なので、鬼怒川の決壊を体験したことを考えるならば子供は10分以内に迎えに行ける環境で育ててほしいです。
121	K.玉小学校	クラス替えなど、できると、いろんなお友達と仲良くなれるのでいいと思う。
122	K.玉小学校	石下地区の市役所の場所は、すり鉢の底のようで水害に弱い特性があり、玉地区から南に車で移動は危険です。近くに小学校があれば助かります。
123	L.石下小学校	統廃合するのでしたら早い段階で希望します。
124	L.石下小学校	とにかくPTAの負担を減らしてください。お金は払うので外部委託にしてほしいという方が今は多いのではないのでしょうか。
125	L.石下小学校	英語教育に力を入れてほしい
126	L.石下小学校	児童数が多くなる事により、部活動の人数や種類が増えて良いと思う。その一方で、先生方の仕事の負担が大きくなり時代に逆行してる気がする。(働き方改革)それに加え、質も低下する気がする。
127	L.石下小学校	適正配置についてはないが歩道がない道路を歩かせるなら全員スクールバスを利用した方がよいと思う。または全通学路に安全な歩道を作る事の方が先だと考えます。
128	L.石下小学校	現在、学区内では自転車移動が可能であるが、範囲が広がれば保護者の知らない地域へも外出する機会が発生するので、心配な面もあります。しかしながら、生徒数の偏りを無くしていくには、やむを得ない取り組みではないかと思えます。
129	M.豊田小学校	正直、合併する事で今のように先生方が児童一人一人に向き合ってくださっている状態も保たれるのか不安を感じます。しかし、少子化が進む中でクラス人数が減ってしまい仕方ない事だとは思っています。
130	M.豊田小学校	子供にとって小学校、中学校という大事な時期は一生に一度しかありません。少子化が進んで子供の数が少ないことはかなり前から明らかだったことです。今すぐにも適正配置を実現してほしいです。また思春期に入る子どもたちの精神的ケアも考えてあげてください。
131	M.豊田小学校	統合する場合は、登下校はスクールバスが必須です。こちらの環境を整える事も同時に検討をお願いします。
132	M.豊田小学校	そもそも子供が減るような住みにくい街にどんどんなっていて、学校が減れば更に少子化が進み負のスパイラルで残念です。
133	M.豊田小学校	子供の数が減っていくので、役員もたいへんになる。親の負担を減らして欲しい。
134	M.豊田小学校	正直、合併する事で今のように先生方が児童一人一人に向き合ってくださっている状態も保たれるのか不安を感じます。豊田小学校はとても丁寧に対応してくださり、地域の方も温かく変わって欲しくない気持ちもあります。しかし、少子化が進む中でクラス人数が減ってしまい仕方ない事だとは思っています。
135	N.飯沼小学校	問4で記載はありましたが、統合により通学距離が遠くなる場合は、必ずスクールバスを導入して頂きたいです。
136	N.飯沼小学校	いつもお世話になっております。統合にはおおむね賛成です。減少している児童・生徒の人数と職員の方々の人数を考えると、統合が良いのも理解できます。できれば1クラスの人数は今のようにならぬで、教員の方々や子どもたちには負担の少ない方向で考えていただけたらと思います。具体的には想像できていないので、これから疑問が出てくると思われますが、子どもたちと職員の方々の学校生活が統合によってより良い変化になってくれればと思います。これからも、どうぞよろしく願いいたします。
137	N.飯沼小学校	学習面や人間関係の面など、子ども達にとっての本当の充実した内容を目指して欲しい。
138	N.飯沼小学校	少子化を見据えて、新しい施設を建てるのではなく、老朽化が進んでいる施設をリフォームしていく方が良いと思う。
139	N.飯沼小学校	適正配置には賛成ですが、現状でもスクールバスの運行が必要だと考えます。
140	N.飯沼小学校	年々、子供の数が減少しているので
141	O.水海道中学校	小学校・中学校の適正配置も早急な対応が必要かと思いますが、その前に公立の幼稚園・保育園の適正配置も考えていかないと市税を圧迫するのではないのでしょうか。少子化の時代なので、早めに取り組まないと定員割れの幼稚園・保育園ばかりが増えてしまいます。小学校も同様。例えば下妻市では、今後の市税圧迫を考えて公立幼稚園保育園をなくし、民間保育園などを後押しする方針を掲げています。
142	O.水海道中学校	適切配置は仕方ないことだとは思いますが、人数が少なく単学級で6年間過ごし、イジメ問題も我慢して中学校を選択できることでやっと離れられる…と思ったので、クラスが違っても同じ学校に被害側がいることや、人数が増えることで先生の目が行き届かずに深刻化するのではないかと不安に思う。

No	問1 学校区分	問7 自由意見
143	O.水海道中学校	予算を充分にあてる、それなら賛成。無駄な経費に使うのなら反対だ
144	O.水海道中学校	小学生は小学生の中で学びや成長があり、中学生は難しい年頃なのでやはり同じ年代で成長した方が良い。
145	O.水海道中学校	部員が少なく部活動存続が厳しい。中学校に関しては統合して欲しい。
146	O.水海道中学校	なぜ統合する必要があるのでしょうか？子供たち1人ひとりの事をよく見てもらえなくなりそうなので統合は反対です。
147	O.水海道中学校	登下校の経路の現状把握と、安全対策を積極的にお願いしたいです。
148	P.鬼怒中学校	個人的には賛成です。正直もっと早くに取り組みしてほしいけれど、水害があり頓挫したものと思っていました。コロナもあり、コミュニケーションとれる子になれるか心配しています。
149	P.鬼怒中学校	鬼怒中は水海道中と石下中の間にあるため、子供達が住んでいる場所からある程度通学出来る範囲を考えて分けてもいいのではないかと思います。
150	P.鬼怒中学校	鬼怒中学校にお世話になり、5年目になります。本当に丁寧に、きめ細やかにご指導をいただいていることを実感しています。
151	P.鬼怒中学校	少人数化を逆に強みにしてアピールし、近隣からの移住者を増やす方が良い
152	P.鬼怒中学校	鬼怒中の少なさには本当に子供達には残念な事が多かったです。中学が、自由に選択できるようにしてしまった事で、校舎もきれいな水海道中学に行く子達から、バカにされたりしたので、今後は統合して皆平等にしてあげないと、少人数の中学はほんとかわいそうです。
153	P.鬼怒中学校	意図的に古いハードの校舎を建てず他の学校へ生徒を誘導し結果古い学校を閉鎖するやり方に反対
154	Q.水海道西中学校	子どもは減る一方なので、早めを実施した方が良いと思います
155	Q.水海道西中学校	いじめや性問題が発生したらどう対処していきますか？中学生が小学生低学年にいたずらしたりなどの心配はないですか？こういった事も起こり得る可能性があると思うので、安易に賛成出来ません
156	Q.水海道西中学校	反対です。
157	Q.水海道西中学校	選べる中学校が西中しかなく、統合するといわれてもイメージがわからない。今も登下校の安全面を考えると、保護者は心配になっている。
158	Q.水海道西中学校	先生方の忙しい状況や、地域の性格や状況の偏りなど良い方向への向上へ向えば良いなと思います。
159	Q.水海道西中学校	統合するのであれば、早めを実施するべき
160	Q.水海道西中学校	校長、教頭、教務主任、教員、事務の方等の配置重複が無くなり、人員削減や効率が良くなり良いと思います。
161	Q.水海道西中学校	どのくらいの人数を目標として統合するのか、施設の設備的には大丈夫なのか、具体的な数字を示してほしい
162	Q.水海道西中学校	今現在も、児童1人1人に目が行き届いていない。

No	問1 学校区分	問7 自由意見
163	Q.水海道西中学校	子育てにお金がかかりすぎ、核家族化や共働きで親は今大変だと思う。物価は上がり、給料は上がらない。昔は学校で水を飲んでいたので、水筒を持たせ、電話代なんて一人一つづつ。いくらかかると思っているんだろう。学校に必要なのに部活の連絡に必要。学校のせいではないけど。統合を考える前に市の考えに子育てしやすい街づくりを考えるよう皆で考えられる学校になって欲しい。次世代の教育は時代に振り回される事でしょうか…。学校に対して言う事では無いかもしれないけどつい書いてしまいました。すみませんでした。
164	R.石下中学校	児童が少数な所は多数に比べれば友達の数が少なく不便を感じるかもしれないが、その分、1人1人との和も深まり先生達も目が届きやすい利点があると思う
165	R.石下中学校	統合された時期に在学している子供達には戸惑いが生じるでしょう。新一年生は問題無いと思います。人数が多い学校と少ない学校との差があり過ぎて、運動会や競技会、音楽会等の参加の醍醐味も全く違ったものになっている様です。ただ、この辺りは駐車場が多くないと学校行事参加するにも親は大変かもしれません。
166	R.石下中学校	正直、合併する事で不安があります。先生方の負担も増えると思います。しかし少子化が進む中でクラス人数が減ってしまい合併するのは仕方ない事だとは思っています。
167	R.石下中学校	今、中高一貫も進んでいて色々と矛盾しているのではないかと。何故、中高一貫の高校を希望できる学年に生まれてない現在中3のものが高校受験の際に定員削減のデメリットにあうのか考え直していただきたい。
168	S.石下西中学校	学校の統合とスクールバスの対応が同時に開始出来るようにして欲しい。学校が遠くなって徒歩での通学が困難になった場合、送迎出来る家庭ばかりではないと思うので、子供たちの安全を考えると登下校に関してを後回しにして欲しくないと思います。
169	S.石下西中学校	学校は集団登下校を奨励しているが、外国人の児童の多くは車で登下校している。その為保護者による立哨当番に参加しない。また言葉の観点からPTA活動にも参加しない方が多い。この様な問題点を解決してから学校の統廃合をしてほしい。また彼らが疎外感を感じることなく、そういった活動に協力してくれるように導いてほしい。
170	S.石下西中学校	児童数の推移に関する資料の提示がないため正確に回答しにくい
171	S.石下西中学校	生徒の人数が増えると、学校側の負担も大きくなるような気がします。
172	S.石下西中学校	施設数が少なくなれば、教員不足も解消されるのではないかと思います。